

作業所日記

吉井 祐気

5月になり暖かさを通り越して急に暑さを感じる日々が多くなりました。5月といえばボランティアまつり、作業所祭り大きなイベントがあり、少々忙しい月でもありました。

まず区役所で開催されたボランティアまつりは14日の日曜日にありました。この日は花売り・やきそば販売をやりましたが一日中肌寒かったです。やきそばは早めに完売し、花もカーネーションなど多く売れました。ボランティアの高校生たちはよく頑張っていて、やきそばのパック詰めや販売などをしてもらいました。次の週の作業所祭りは逆に一日中暑く、かき氷のシロップを途中買い足して、それも無くなるほどよく売れました。私はやきそば担当として、早い時間から焼いてお客さんに備えました。前回より量を増やしましたが、ボランティア方の手伝いもあって、それほど疲れは感じませんでした。やきそば自体は多少残りましたが、前回のように品薄になってボランティアの皆さんへ配り切れない事態にはなりません。2階でのおもちつきも完売して、当日は大盛況でした。



仕事のほうでは内職、木箱作りと毎日忙しくメンバーたちが作業しています。内職ではキャラクターのシールセットを作る仕事がありました。私は知らないキャラクターですがユニクロで配るようなので、みなさん目にすることがあるかもしれません。これは、まず型からシールをくり抜くのですが、ビニール製なのにシールは破れやすく、できる人が限られました。幸坂さんや鄭さんといった自閉症の人達が得意だったようです。シールは小さいので紙を「ろうと」の様に使って小さな袋に入れて閉じます。その時も1枚落ちたのが後で見つかった、どの袋に入れ忘れたのかを探すのに大変でした。それを更に両面テープで台紙に貼り付けるのですが、決まった位置や目印はなく、はみ出ない程度の位置に貼り付けます。こちらは松村さんが主に行ってくれました。久しぶりに難しい内職で、さらに量も多く10日間ほどにわたる長い仕事でとても大変でしたが、それぞれの得意な分野で頑張っていて無事終わることができました。先方の業者さんからもお褒めの言葉をいただきました。

木箱のほうはネギ箱の他にも、ぎんなんの木箱も新しい定期的な注文を頂いて、毎日がんばって釘打ちをしています。自転車清掃は今月は合計29台で先月より少し多くありました。毎月清掃しているとメンバーたちも細かい部分にも目がいくようになり、上達していると感じます。公園清掃では雑草やつる草などが伸びてきて、そちらのほうがゴミ拾いより忙しくなってきました。これから6月、7月になり、だんだん草も成長してくるのでしっかりと草取りをしたいと思います。最近

は北療育センターでの草取りも忙しくなって、作業場班からも数人応援に行っていて暑い中がんばっています。毎日暑い日が続いているのでこまめに水分補給をするように心がけています。

夏はまだですが、今から雨も少なく気温が30度近くもなると夏は猛暑になるのではないかと不安になりますが、来月6月も佐野センターのハート&ハートなどのイベントがあって忙しくなりそうです。私も体調に注意して、作業所でみんなと一緒に力を合わせて仕事をして



いきたいと思います。